



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1663 URL <http://www.k-and-o-energy.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 均
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部マネージャー (氏名) 中山 正吾 (TEL) 03-3241-5511
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 平成26年9月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	44,544	—	3,366	—	4,077	—	7,166	—
25年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 7,122百万円(— %) 25年12月期第2四半期 — 百万円(— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	249.93	248.88
25年12月期第2四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	84,851	67,273	75.4
25年12月期	—	—	—

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 63,989百万円 25年12月期 — 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期	—	15.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	13.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 26年12月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 13円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,800	—	4,600	—	5,500	—	8,000	—	285.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年12月期2Q	30,336,061株	25年12月期	—株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	2,948,492株	25年12月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年12月期2Q	28,674,572株	25年12月期2Q	—株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付ファイル3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、上半期が需要期にあたるため、上半期と下半期に著しい季節的変動があります。

・当社は、共同株式移転の方法により、平成26年1月6日付で関東天然瓦斯開発(株)と大多喜ガス(株)の完全親会社として設立されました。なお、当連結会計年度が第1期となるため、前期実績及び前年第2四半期実績はありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、共同株式移転の方法により、平成26年1月6日付で関東天然瓦斯開発(株)と大多喜ガス(株)の完全親会社として設立されました。なお、当連結会計年度が第1期となるため、前期実績及び前年第2四半期実績はありません。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率変更の影響はあったものの、企業収益に改善が見られ設備投資も増加に向かうなど緩やかな回復基調で推移いたしました。

こうしたなか、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては445億44百万円、営業利益につきましては33億66百万円、経常利益につきましては40億77百万円、四半期純利益につきましては負ののれん発生益46億18百万円を特別利益として計上したため、71億66百万円となりました。

なお、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、上半期が需要期にあたるため、上半期と下半期に著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

<ガス事業>

輸入エネルギー価格と連動し、一部の大口お客さま向け販売価格が上昇したことなどにより、売上高につきましては408億58百万円、営業利益につきましては34億25百万円となりました。

<ヨード・かん水事業>

為替が円安で推移したことや、ヨード需要が堅調であったため、販売価格が高めに推移したことなどにより、売上高につきましては25億59百万円、営業利益につきましては12億87百万円となりました。

<その他>

売上高につきましては11億26百万円、営業利益につきましては器具販売事業における仕入費用が増加したことなどにより、82百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

<資産合計>

資産の合計は848億51百万円（流動資産350億92百万円、固定資産497億58百万円）となりました。

<負債合計>

負債の合計は175億78百万円（流動負債107億19百万円、固定負債68億58百万円）となりました。

<純資産合計>

純資産の合計は672億73百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

<現金及び現金同等物の期末残高>

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ4億53百万円増加の203億90百万円となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

税金等調整前四半期純利益、減価償却費及び負ののれん発生益の計上に加え、売上債権及び仕入債務の減少等により、43億69百万円の収入となりました。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

有形固定資産、有価証券及び投資有価証券の取得等により、33億92百万円の支出となりました。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

配当金の支払等により、5億23百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、輸入エネルギー価格変動の影響を受け、一部のガス販売価格上昇による売上高増加を見込むものの、ガス仕入費用も増加を見込むことなどから、平成26年5月12日付の「平成26年12月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました連結業績予想を下記の通り修正しております。

なお、配当予想につきましては変更ありません。

平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 81,500	百万円 5,100	百万円 5,700	百万円 8,000
今回修正予想(B)	87,800	4,600	5,500	8,000
増減額(B-A)	6,300	△500	△200	—
増減率(%)	7.7	△9.8	△3.5	—

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間
(平成26年6月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	7,298
受取手形及び売掛金	7,022
有価証券	18,586
たな卸資産	995
その他	1,195
貸倒引当金	△6
流動資産合計	35,092
固定資産	
有形固定資産	
機械装置及び運搬具(純額)	13,235
その他(純額)	17,164
有形固定資産合計	30,400
無形固定資産	1,858
投資その他の資産	
投資有価証券	15,001
その他	2,566
貸倒引当金	△67
投資その他の資産合計	17,499
固定資産合計	49,758
資産合計	84,851
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	5,054
未払法人税等	1,357
引当金	30
その他	4,276
流動負債合計	10,719
固定負債	
長期借入金	1,144
退職給付引当金	3,851
その他の引当金	192
その他	1,670
固定負債合計	6,858
負債合計	17,578

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間
(平成26年6月30日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	8,000
資本剰余金	13,921
利益剰余金	42,264
自己株式	△1,129
株主資本合計	63,055
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	933
その他の包括利益累計額合計	933
新株予約権	139
少数株主持分	3,144
純資産合計	67,273
負債純資産合計	84,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	44,544
売上原価	36,626
売上総利益	7,917
販売費及び一般管理費	4,551
営業利益	3,366
営業外収益	
受取配当金	570
その他	230
営業外収益合計	801
営業外費用	
支払利息	24
創立費	58
その他	8
営業外費用合計	90
経常利益	4,077
特別利益	
負ののれん発生益	4,618
その他	39
特別利益合計	4,658
特別損失	
固定資産除却損	48
その他	12
特別損失合計	60
税金等調整前四半期純利益	8,674
法人税等	1,355
少数株主損益調整前四半期純利益	7,318
少数株主利益	151
四半期純利益	7,166

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

	(単位：百万円)
	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,318
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△196
その他の包括利益合計	△196
四半期包括利益	7,122
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	6,928
少数株主に係る四半期包括利益	193

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	
当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	8,674
減価償却費	1,893
受取利息及び受取配当金	△691
支払利息	24
売上債権の増減額 (△は増加)	1,494
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△61
仕入債務の増減額 (△は減少)	△991
負ののれん発生益	△4,618
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△44
その他の引当金の増減額 (△は減少)	17
固定資産除却損	14
その他	△831
小計	4,877
利息及び配当金の受取額	654
利息の支払額	△24
法人税等の支払額	△1,137
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,369
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,718
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,321
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	503
長期預金の預入による支出	△600
長期預金の払戻による収入	500
その他	243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,392
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	115
長期借入金の返済による支出	△278
配当金の支払額	△300
少数株主への配当金の支払額	△34
その他	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	△523
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	453
現金及び現金同等物の期首残高	19,937
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,390

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、共同株式移転の方法により、平成26年1月6日付で関東天然瓦斯開発(株)と大多喜ガス(株)の完全親会社として設立されました。また、当第2四半期連結累計期間に自己株式を取得し、その一部を消却いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が8,000百万円、資本剰余金が13,921百万円、利益剰余金が42,264百万円、自己株式が△1,129百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨード・ かん水事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	40,858	2,559	43,417	1,126	44,544	—	44,544
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	—	1	50	52	△52	—
計	40,859	2,559	43,418	1,177	44,596	△52	44,544
セグメント利益	3,425	1,287	4,713	82	4,795	△1,428	3,366

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,428百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,479百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当社は、共同株式移転の方法により、平成26年1月6日付で関東天然瓦斯開発(株)と大多喜ガス(株)の完全親会社として設立されました。これに伴い、負ののれん4,618百万円が発生し、当第2四半期連結累計期間において特別利益(負ののれん発生益)に計上しております。